

三戸町議会議長 新年のあいさつ



三戸町議会議長
竹原 義人

「アクティブな姿勢」で 議会活動に邁進します

新年明けましておめでとうございませう。

皆さまには、希望に満ちた新春を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

年号が平成から令和に変わり、早くも5年目を迎えました。この間、国の内外問わず、社会は目まぐるしく変化し、さらにはICTの進歩などにより私たちのライフスタイルも大きな変化が求められている時代となっております。

このような中、三戸町議会は昨年12月の議会におきまして「三戸町議会基本条例」を制定しました。この条例は議会の最高規範として、町民との情報共有や町民の議会への積極的な参画などをおし、皆さんとともに歩む議会を目指し、町民本位の立場に立ち「アクティブな姿勢」で議会活動を行うことを誓うものであります。条例ではこの変化の著しい状

況の中、多様化する町民の意見をより把握するため、町民と議員が自由に意見交換する場を設けることを義務付けております。皆さんの声を一つでも多く行政に届けるため、ぜひ「アクティブな姿勢」で意見交換の場へご参加いただければと思います。

また、これまで進めた議会改革のひとつとして、一般の方、特に女性がより傍聴しやすい環境づくりも実施しております。これまでも議場へ子どもが入場する際には許可が必要でしたが、このルールをなくし、子育て中の方でも気軽に議会を傍聴できるようにしました。

今後さらに、子育て世代の「町民」が参加しやすい議会、そして子育て世代の「議員」が活動しやすい議会を目指し、改革と環境整備を進めてまいります。

地方議会の「なり手不足」が話題となつていられる昨今ですが、私たち議員が皆さまに「アクティブな姿勢」をお見せし、より開かれた議会へと変革していくことが、私たちに課せられた大きな使命のひとつです。新しい年もどうか、三戸町議会へ叱咤激励をいただければ幸いに存じます。

結びになります。ことし一年が穏やかで豊かな年になりますようお祈りいたします。ごあいさつといたします。

三戸町教育長 新年のあいさつ



三戸町教育長
慶長 隆光

「年頭提言」の実践を お願いいたします

新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまには、平素より町の教育の充実・発展のために深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

日本において、新型コロナウイルスの感染が確認されてから3年が経過しました。未だに終息の見通しが立たない状況にあり、三戸町でもしばしば流行がみられるなど、さまざまな場面において影響を受けており、早く日常の生活が戻ることを誰もが待ち望んでいるところです。

この間、感染症に対する予防措置が十分浸透し、マスクの着用、手指消毒や換気の徹底、密をできるだけ避けるなど、日常生活の中に健康に対する意識が高まったような気がいたします。

三戸町教育委員会では、例年

年明けに「年頭提言」を町民の皆さまにお示ししております。年頭提言策定委員の皆さまからご審議いただき、令和5年は「自らの健康を保ち、生きがいのある充実した生活を送るため、規則正しい生活習慣づくりに努めます。」を提言することといたしました。現在はコロナ禍の中であり、日常の健康を強く願っておりますが、コロナ禍が去ったとしても健康で生活できることが何よりも大切です。ぜひ、年頭提言をご家庭の健康づくりにお役立ていただきたいと思います。

昨年12月に、創立10周年の記念式典が行われた小中一貫三戸学園が、ことし4月にコミュニティースクール（学校運営協議会を設置した学校）としてスタートします。徐々に、コロナ禍前の教育活動に戻りつつあり、以前にも増して、地域の皆さまと連携し、ご支援ご協力をいただきながら学校運営を進めてまいります。

結びになりますが、教育の町三戸のより一層の充実・発展と町民皆さまにとりまして本年が実り多き年になりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。